

一 般 質 問 通 告 書

平成29年 恵庭市議会 第4回定例会において次の一般質問を行うので、
会議規則第62条第2項の規定により通告します。

平成29年11月24日

恵庭市議会議員 野沢 宏紀

恵庭市議会議長 様

ページ 1～1

	一 問 一 答 (有)	質問所要時間 (50分)
大 項 目	市 長 の 政 治 姿 勢 に つ い て	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
「恵庭・新・ビジョン」について	<p>「恵庭・新・ビジョン」の6つのプログラム、「安心実感」「子育て支援」「生活快適」「えにわ成長」「活力創造」「政策推進」についての今後の取り組み方についてお伺い致します。</p> <p>特に子育て支援や新工業団地についてはその具体的内容についてお伺い致します。</p>	
大 項 目	一 般 行 政 に つ い て	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
地域の安心安全の推進について	<p>地域の安心安全を推進する上で、市内各駅周辺の取り組みについてお伺い致します。</p> <p>特に、恵み野駅前のイルミネーションの設置についてお伺い致します。</p>	
大 項 目	建 設 行 政 に つ い て	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
市営住宅管理について	<p>市営住宅の管理全般については、一部外部委託などを含めた具体的な取り組みを平成30年度実施に向けて検討する、とのことでしたが、その内容についてお伺い致します。</p>	

*議会申合せ事項第14条 (抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入してください。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 恵庭市議会第 4 回定例会において次の一般質問を行なうので、
会議規則第 62 条第 2 項の規定により通告します。

平成 29 年 11 月 24 日

恵庭市議会議員 佐山 美恵子

恵庭市議会議長 笹松 京次郎 様

ページ	1 ~ 1
-----	-------

	一 問 一 答 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)	質 問 所 要 時 間 (50 分)
大 項 目	保健福祉行政について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
障がい者の就労支援拡大の取り組みについて	<p>「障害者優先調達推進法」で地方公共団体は率先して障害者就労施設等が供給する物品等及び役務に対する需要の増進に取り組むこととされています。今までの恵庭市における取り組みの現状と成果、課題や今後の取り組みについて伺います。</p> <p>また、就労支援拡大を図るため、使用済み水道メーターの分解・分別作業を障がい者通所施設に依頼する取り組みについて伺います。</p> <p>更には農福連携の今後の取り組みについて伺います。</p>	
大 項 目	子育て支援について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
子育て世代包括支援センターの設置について	<p>妊娠期から出産、子育てまで切れ目なく支援する「子育て世代包括支援センター」の設置の市の考え方について伺います。また、子どもの貧困に関する相談窓口として同センターに機能、役割を持たせることについてのご所見を伺います。</p>	

※議会申合せ事項第 14 条 (抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年恵庭市議会第 4 回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により通告します。

平成 29 年 11 月 24 日

恵庭市議会議員 小 橋 薫

恵庭市議会議長 笹松 京次郎 様

ページ	3～1
-----	-----

	一 問 一 答 (有)・無)	質 問 所 要 時 間 (60 分)
大 項 目	一 般 行 政	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
障がい児の幼児教育について(1号認定児童)	<p>市長の新しい政策に「子育て支援プログラム」子どもたちの健やかな成長を地域全体で見守るまちを作るとあります。まさしく、これからの恵庭市が目指す「まちづくり」であると私も考えております。</p> <p>そこで、障がい児の幼児教育についてお伺いします。</p> <p>平成 27 年度にスタートした子ども子育て支援新制度においては、障がいや疾病など支援を必要とする子を含めて全ての子どもの健やかな育ちを等しく保障することを目指すこととされています。</p> <p>年々子ども子育てに対する国や市の支援策も充実し、保護者の幼児教育に対するニーズも高まり、障がいのある子を持つ親にとっても、同様と思います。</p> <p>そのような中で、次の点をお伺い致します。</p> <p>1.障がいを持つ子どもの幼児教育の受け入れ体制について 2.今どのような状況で受入れ体制が推移しているのか</p>	

※議会申合せ事項第 1 4 条 (抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏名 小橋 薫	ページ 3～2
大 項 目	一 般 行 政	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
市営住宅柏陽・恵 中央団地建替基本構 想について	<p>本年度、柏陽団地・恵中央団地建替基本構想は老朽化が進む柏陽団地を中心に建替え事業を PPP/PFI などの民間活力の導入や地域拠点施設の併設、恵中央団地建替事業との一体化、適正な供給戸数の設定などあらゆる可能性等の検討を踏まえた上で策定していると思います。そこで次の点をお伺い致します</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 基本構想策定進捗状況について 2. ワークショップ、地元ヒアリングで出た意見内容について 3. 公営住宅における民間活用事業・PFI 理解醸成勉強会及びその効果と成果について 	

	氏名 小橋 薫	ページ 3～3
大項目	教育行政	
小項目	質疑の要旨	
小中連携教育について	<p>柏陽中学校・若草小学校の連携教育が始まってから4年の月日が経過されようとしています。その間、連携教育を推進するため平成27年12月に「恵庭市小中連携教育推進準備会」が設置、平成28年度より「恵庭市小中連携教育推進協議会」を設置し「小中連携教育 Project」が組織されました。連携教育に対する学校関係者及び教育委員会の強い思いを感じるところです。</p> <p>そこで次の点をお伺い致します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 連携教育の課題 2. 連携教育の効果と成果 3. 連携教育の将来像 	

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 恵庭市議会第 4 回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第 62 条第 2 項の規定により通告します。

平成 29 年 11 月 24 日

恵庭市議会議員 長谷 文子

恵庭市議会議長 笹松 京次郎 様

ページ 2～1

	一 問 一 答 (有・無)	質 問 所 要 時 間 (6 0 分)
大 項 目	福祉行政について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
介護保険について	<p>第 6 期介護保険事業計画では、「恵庭市に住む高齢者が、ともに支えあい安心して暮らせるよう、日常生活の支援が包括的に確保される体制（地域包括ケアシステム）の構築に務め、明るく健やかな地域社会を実現する」との基本理念に基づき事業を展開してきました。そこで、現在策定中の第 7 期介護保険事業計画の概要も含め、次の点についてお伺いします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第 7 期介護保険事業計画策定の進捗状況について 2. 第 6 期計画の中での高齢者数と保険給付費の実績見込みについて 3. 第 7 期計画の高齢者数の推移と保険給付費の見込みについて 4. 第 6 期計画における基盤整備事業と第 7 期計画で予定している基盤整備事業について 5. 第 7 期の介護保険料の見込みについて 	

※議会申合せ事項第 14 条（抜粋）

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏 名 長谷 文子	ページ 2～2
大 項 目	廃棄物対策について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
ごみの分別収集及び料金の検討状況について	<p>焼却施設稼動に伴うごみ処理の分別や手数料の改定については、市民の大きな関心事になっております。</p> <p>平成28年第4回定例会において、焼却施設稼動後のごみの分別方法についての質問をいたしました。その後処理手数料の見直しも含め、審議会などで検討を進めているとのことですが、次の点についてお伺いします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現時点までの審議会での検討状況について 2. 部会における検討状況について 3. 現時点までの処理料金の検討状況について 4. 総経費の考え方について 5. 今後のスケジュールについて 	
大 項 目	教育行政について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
ヒューマンコミュニケーション事業について	<p>柏陽中学校における「赤ちゃん登校日」は、本年度も参加者の高い評価を得て終了いたしました。また、複数校においてヒューマンコミュニケーション講座を実施されたと伺っております。この事業について、次の点についてお伺いします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学校教育でのコミュニケーションの必要性と、その効果について 2. 現在は一部の学校での実施ですが、多くの子ども達に学ばせるといった観点から、市内各校への実施に向けた方向性を示すべきと考えますが、ご所見をお伺いします。 	

一 般 質 問 通 告 書

平成29年 恵庭市議会 第4回定例会において次の一般質問を行うので、
会議規則第62条第2項の規定により通告します。

平成29年 11月 24日

恵庭市議会議員 川原 光男

恵庭市議会議長 笹松 京次郎様

ページ 2～1

	一 問 一 答 (有・無)	質問所要時間 (70 分)
大 項 目	恵庭・新・ビジョンについて	
小項目	質問の要旨	
えにわ成長プログラムについてお伺いします	<ul style="list-style-type: none"> ・恵庭を売り込むシティセールスプランの策定について ・まちなかの未利用地を活用した宅地供給の促進について この2点に関してどの様なことをお考えなのでしょうか。	
活力創造プログラムについてお伺いします	<ul style="list-style-type: none"> ・起業家支援と円滑な事業承継の推進について ・地域経済を伸ばし、働く場所が確保できる。そのことに係わる「恵庭市建設工事施工体系適正化指導要綱」の運用と課題について この2点に関してどの様なことをお考えなのでしょうか。	
大 項 目	一般行政について	
小項目	質問の要旨	
緑と語らいの広場複合施設についてお伺いします	設置目的であります「駅周辺の賑わいづくりの創出」に向けて、地域交流を目指す貸室業務などや、公共機能集約による消費だけにこだわらない人が集まる効果の創出、また民間集客収益事業などを示されております。そこで、建物内外など駐車場を含む敷地や、すみれ公園、そしてまなび館跡地などを、市民からの利活用要望について意見などを伺い、より賑わいづくりの機会を創出すべきと考えます。その為には、建屋・敷地は民間の権利、貸室・まなび館跡地・すみれ公園などは公共であり、屋外に係わる運用や、また、多人数が懇親交流の場として活用する可能性のあるホールなどについて、どの様な申し込み受付整理の仕組みをお考えでしょうか。	

* 議会申合せ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入してください。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏 名 川 原 光 男	ページ 2 ~ 2
大 項 目	一般行政について	
小項目	質問の要旨	
ふるさと納税返礼品についてお伺いします	<p>本市のふるさと納税施策は、着実に実績を積み上げられています企画のご努力には評価しているところです。</p> <p>さて、先般、道の駅花ロードえにわで行われました4回目となる「恵庭スイーツフェア2017」では、藤枝の抹茶と恵庭のえびすカボチャをコラボさせたスイーツを、市内の4店のパティシエが腕によりを掛けた新商品が開発され提供されました。開始早々20分で整理券が完売となるほどの盛況ぶりでした。</p> <p>そこで、観光協会や商工会議所で開催されますこの様な市民を巻き込んだフェアやフェスティバルなどで提案されました創作商品より、市民から推薦頂いた秀作品を、従来企業からの提案により返礼品としていたものに、もう一つ、この様な市民からの提案を加えた、ふるさと納税返礼品としては如何でしょうか。</p> <p>先に述べました通り本市のふるさと納税の実績は着実に向上しているところ、やり方次第の支援体制の構築で、逸品の地元商品の販路拡大や、ひいては地元企業の育成にも役立つのではないかと考えます。</p>	

* 議会申合せ事項第14条（抜粋）

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入してください。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。

一 般 質 問 通 告 書

平成29年恵庭市議会第4回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

平成29年11月24日

恵庭市議会議員 早坂貴敏

恵庭市議会議長 笹松 京次郎 様

ページ 3～1

	一 問 一 答 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)	質 問 所 要 時 間 (7 0 分)
大 項 目	一般行政	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
市長マニフェスト 「恵庭・新・ビジョン」について	<p>原田市長は、これまで2期8年間、長期的な視野と展望に立ち、市民との対話を重視しながら、目指すべき将来像の実現に向けたまちづくり施策を着実に展開されてきました。そして、これまでの成果と課題を踏まえ、「ガーデンシティえにわの更なる進化」を目指し、「恵庭・新・ビジョン」と名付けた6つのプログラムを新たな基本方針として、3期目のまちづくりが進められようとしています。改めて、市長マニフェスト「恵庭・新・ビジョン」についてご質問します。</p> <p>1. 【安心実感プログラム】</p> <p>①昨今、頻発する自然災害に備えるために、日常的な地域のつながりや連携の仕組みづくりや、防災体制の確立に向けた自主防災組織の課題と今後の展望についてお伺いします。</p> <p>②災害発生時の給水拠点として緊急貯水槽の計画的整備に向けた展望についてお伺いします。</p>	

※議会申合せ事項第14条（抜粋）

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏名 早坂貴敏	ページ 3～2
大項目	一般行政	
小項目	質問の要旨	
	<p>2.【子育て支援プログラム】</p> <p>①妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を行うとともに、子どもたちの健やかな成長を地域全体で見守る環境づくりに向けて、オール恵庭による仮称「子育て応援市民会議」の設置に向けた考え方と今後の方向性についてお伺いします。</p> <p>3.【生活快適プログラム】</p> <p>①平成26年11月に策定された「スポーツ振興まちづくり条例」、「夢と健康を育むスポーツ都市宣言」に基づき、昨年末にスポーツ振興議員連盟で良好なスポーツ環境づくりに向けた、提言書を提出しております。改めて、提言書を踏まえた取り組みの進捗状況と今後の展望についてお伺いします。</p> <p>②松園地区で計画しているスマートタウン型住宅団地の建設に向けた進捗状況と今後の展望についてお伺いします。</p> <p>4.【えにわ成長プログラム】</p> <p>①「ガーデンデザインプロジェクト」で示される「職・住・観光機能の拡充」の本質的な考え方についてお伺いします。</p> <p>②花の拠点整備に向けた運営主体の在り方と今後の展望についてお伺いします。</p>	

	氏名 早坂貴敏	ページ 3～3
大項目	一般行政	
小項目	質問の要旨	
	<p>5.【活力創造プログラム】</p> <p>①民間活力導入による新工業団地の開発に向けた進捗状況と、今後の展望についてお伺いします。</p> <p>6.【政策推進プログラム】</p> <p>①「ガーデンデザインプロジェクト」で示される施策の推進を図るため、公共施設マネジメントの推進や民間活力を導入した事業展開の考え方についてお伺いします。</p>	

一般質問通告書

平成29年恵庭市議会第4回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

平成29年11月24日

恵庭市議会議長 笹松京次郎 様

恵庭市議会議員 猪口 信幸

ページ 3～1

	一問一答 (有・無)	質問所要時間 (50分)
大項目	循環型社会実現とごみ問題について	
小項目	質問の要旨	
	<p>ごみの問題は、地球環境や地域の継続性、市民生活など様々な問題を背景にした複雑な地域課題です。同時に、市民総意で支えてきた分別や収集など、生活に直接関連する問題であり、市民にとっては極めて馴染みが深く、関心の高い問題の一つです。</p> <p>このような中、ごみ焼却場の稼働に伴い家庭ごみの料金改訂が検討されているとのこと。北海道は、家庭ごみ手数料が全国で最も高い地域です。これを更に値上げをすることには、多くの疑問を感じます。</p> <p>そこで質問です。</p>	
■ごみの排出量	<p>1 恵庭市のごみの排出量について</p> <p>①家庭系一般廃棄物、②事業系一般廃棄物、③産業廃棄物の平成21年度(家庭ごみ有料化前)と平成28年度の実績</p>	
■家庭ごみ	<p>2 家庭ごみの有料化(平成22年)の効果について</p>	
■事業系一廃	<p>3 事業系一般廃棄物について</p> <p>1) 収集方法概要について</p> <p>2) 削減の目標と削減の状況について</p> <p>3) 料金について</p>	
■産業廃棄物	<p>4 産業廃棄物に関して</p> <p>1) 産業廃棄物の受け入れの目的・理由について</p> <p>2) 市外と市内の区別の仕方・方法について</p>	

※ 議会申し合わせ事項第14条(抜粋)

- 1 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入してください。
- 2 通告にない事項の質問はできません。



	氏名 猪口 信幸	ページ 3～2
大項目	新工業団地の造成について	
小項目	質問の要旨	
<p>■新工業団地の 必要性</p> <p>■造成の概要</p>	<p>我が国では1960年～80年代にかけて全国各地で、外部資源を導入する地域振興策として、企業誘致のために工業団地が造成されて来ました。</p> <p>しかしその後、バブル崩壊、景気低迷、グローバル化などに伴う企業の海外転出などで、国内の工場立地が減少し、塩漬け状態の工業団地が増えました。1980年から供用が開始された苫小牧東部工業団地は、現在も4000ha(約8割)を超える未契約地が残り、工業団地造成の難しさを示す象徴的存在です。</p> <p>近年、企業誘致の環境は極めて厳しいのが実態です。企業誘致が地域振興策としての役割を果たせる時代ではない、との厳しい指摘も聞かれます。特に北海道への企業進出の環境は、より厳しさが増えています。</p> <p>さて、工業団地造成は、造成から販売完了まで長期間に渡り地域状況のみならず、国や世界の政治や経済環境に直接左右される厳しい事業です。</p> <p>確固とした地域戦略や複合的な地域振興策、明確な企業誘致戦略などを確立し、他地域との比較優位性が確立できたとしても、投資資金回収の確約ができないのが工業団地造成の宿命的なリスクです。</p> <p>そこで質問です。</p> <p>1 新工業団地造成の必要性について</p> <p>2 工業団地造成事業の概要について 【整備手法、期間、面積・事業費概算、市の費用負担】</p>	

	氏名 猪口 信幸	ページ 3～3
大項目	小中学校の教育・労働環境改善について	
小項目	質問の要旨	
<p>■学校の超過勤務</p> <p>■超過勤務の取扱</p> <p>■中学校部活</p>	<p>文部科学省が実施した教員勤務実態調査で、過労死ラインの週20時間以上の残業をした先生は、中学校で約6割(57.7%)、小学校で約3割(33.5%)でした。</p> <p>過酷な労働環境では、教育の環境も当然のこと厳しくなります。先生方の労働環境の改善は、こどもたちの教育環境の向上の必須条件です。</p> <p>そこで質問です。</p> <p>1 学校の超過勤務について</p> <p>1) 超過勤務実態把握の必要性について</p> <p>2) 超過勤務の実態について</p> <p>2 超過勤務の取扱について</p> <p>3 中学校の部活について</p> <p>1) 土日部活の実態について</p> <p>2) 市の指針や基準の策定について</p> <p>3) 部活指導員配置促進事業の実施について</p>	

一 般 質 問 通 告 書

平成29年恵庭市議会第4回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

平成29年11月24日

恵庭市議会議員 柏野 大介

恵庭市議会議長 様

ページ	3～1
-----	-----

	一問一答 (有・無)	質問所要時間 (60分)
大 項 目	1. ごみ料金、収集方法の見直し等について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
①家庭ごみ処分手数料の改定について	<p>恵庭市のごみ施策は、平成19年の「ごみ減らし市民会議」をはじめ、多くの市民の参加と協力によって、進められてきました。平成20年に策定された「恵庭市循環型社会形成推進施策」では、市民、事業者、市の協力によって、循環型社会をつくるためのごみの減量を推進する20の施策がパッケージになっています。多くの市民が参加をしてまとめたこの施策パッケージには、ごみの有料化の他、生ごみのバイオガス化、紙製容器包装の分別収集などが盛り込まれておりましたが、これらの新たな施策に要する経費がいくらであるのかまでは示されていませんでした。少なくとも、有料化と同時に決定された20施策に要する経費は、市民に追加の負担を求めるべきものではありません。</p> <p>また、ごみの有料化を提言したごみ減らし市民会議での議論も、有料化に対しては積極的な意見と慎重な意見があり、そもそも市民意見は、ごみの有料化について、無制限の引き上げを認めていたわけではありません。</p> <p>ごみの収集運搬、処理に要する経費総額の1/3という現在のごみ処分手数料の設定根拠に明確なものはなく、近隣市と比較をして総合的に決定したことを考えると、料金を引き上げるのではなく、算定方式を見直しすべきです。市長のご所見を伺います。</p>	

※議会申合せ事項第14条（抜粋）

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏名 柏野 大介	ページ 3～2
大項目	1. ごみ料金、収集方法の見直し等について	
小項目	質問の要旨	
②家庭ごみ有料化の目的と達成状況について	<p>これまで、家庭ごみを有料化した目的の第1は、ごみの減量であると説明がされてきました。有料化後のごみ量（家庭系・事業系・産業廃棄物）は、どう推移し、目的は達せられたのか伺います。</p>	
③委託経費の削減について	<p>苫小牧市では、ごみの有料化に際し、収集運搬体制も合わせて見直し、大幅な収集運搬委託料の削減を行いました。恵庭市においても、現在の曜日の偏りを調整することや、契約方法の見直しにより、経費の引き下げは可能だと思いますが、ご所見を伺います。</p>	
④事業系一般廃棄物の減量施策について	<p>恵庭市の家庭系一般廃棄物は、市民の多大な協力によって、全国的に見ても非常に高い水準まで減量化が進んでいますが、事業系を含めた市民一人当たりの量は、全国並みであり、これでは市民の大きな減量の努力の意義が失われてしまいます。そもそも循環型社会形成推進施策が目指していたことは市全体のごみ減量であり、実際に家庭系の減量は進んでいるにも関わらず事業系一般廃棄物の減量が進んでいないということは大きな問題です。減量に向けての積極的な取り組みが必要だと思いますが、市長のご所見を伺います。</p>	
⑤中小企業支援のあり方について	<p>また、事業系一般廃棄物処理手数料について、処分に要する経費の2/3とする現状の設定方法は、ごみの減量努力を抑制するものです。廃棄物清掃法の趣旨に則り3/3とした上で、その分の経費を、中小企業のごみ減量や環境投資を支援すべきだと思いますが、ご所見を伺います。</p>	

	氏名 柏野 大介	ページ 3～3
大項目	2. 市民スキー場のあり方について	
小項目	質問の要旨	
①公共施設等総合管理計画におけるインフラの目標設定について	<p>恵庭市では、将来の人口減少を見据え、現状の公共施設の維持管理が困難となることから、平成27年4月に公共施設等総合管理計画基本方針を策定しました。この基本方針の中では、①30年後を見据え、②「ハコモノ」だけでなく、道路、橋梁、上下水道などの「インフラ」も聖域とはせず、③客観的な数値を用いた計画とすることが定められています。</p> <p>しかし、平成29年3月の実施計画では、「インフラ」の目標として、「計画的な施設更新・修繕」など、数値目標のない聖域となっています。</p> <p>計画の中では、「ハコモノ」の更新費用よりも「インフラ」の更新費用が大きいことが示されており、「インフラ」こそ、数値目標（削減に限らず）が必要だと思いますが、「ハコモノ」のみを削減して、「インフラ」が増えた場合に、計画の目的は達成されるのか伺います。</p>	
②公共施設等総合管理計画との整合性について	<p>市民スキー場は、平成29年3月の実施計画には含まれていないようですが、その理由と、今後は対象となるのか伺います。</p>	
③市民スキー場について	<p>恵庭市に市民スキー場ができた経緯について、あらためて伺います。</p>	
④市民スキー場の目的について	<p>市民スキー場のリフト運営を市が行うことの目的について伺います。</p>	
⑤市民スキー場における民間活力の導入検討について	<p>公共施設等総合管理計画実施計画では、「その他スポーツ施設やレクリエーション施設は、施設運営権の譲渡及び施設売却処分を検討するとともに、施設の集約、民間施設の活用を検討する。」とされています。市民スキー場については、どのような検討がされたのか伺います。</p>	

一般質問通告書

平成29年恵庭市議会第4回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

平成29年11月24日

恵庭市議会議員 前田孝雄

恵庭市議会議長 笹松京次郎 様

ページ (2-1)

	一問一答 (有)	質問所要時間 (60分)
大項目	公園及び街路樹の維持・管理について	
小項目	質問の要旨	
1 公園の維持管理について	<p>昨年(平成28年)の第3回定例会で安全・安心な公園管理の在り方について一般質問させて頂きましたが、その後の整備の進捗状況及び管理状況について伺います。</p> <p>(1) 昨年(平成28年)の大きな台風の影響による公園整備の対応で、台風などの自然災害における「対応マニュアル」を作成するとの答弁でしたが、その進捗状況について</p> <p>(2) さいわい公園の「蘇るホタルの里」看板の撤去を要望しましたが速やかに対応頂きました。そこで、その他の街区公園の遊具・あずまや等の使用禁止施設の整備・更新状況について</p>	
2 街路樹の維持管理について	<p>本市は、街路樹について平成26年に「街路樹・公園樹シンポジウム」28年から「水と緑のまちづくり審議会」で街路樹の維持管理について検討し、今年2月には広報で特集し市民の意見を募り検討を重ねておりますが、本市の街路樹の維持・管理の在り方・方向性について伺います。</p>	
大項目	スポーツ振興について	
小項目	質問の要旨	
1 「歩くことを通したまちづくり事業」について	<p>12月に入りウィンタースポーツの季節となりますが、この時期に1年を振り返り将来への更なるスポーツ振興について検討することは重要と考えます。</p> <p>そこで、スポーツ振興の今後の方向性について伺います。</p> <p>(1) 本事業において昨年度及び今年度の各種イベントに参加して歩いた人員数とその現状について</p> <p>(2) 事業開始から2年が経過しようとしていますが本事業の成果と今後の課題について</p>	

※ 議会申し合わせ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



<p>2 通年型屋外スポーツ施設について</p> <p>3 恵庭公園陸上グラウンドの陸上競技場への格上げについて</p>	<p>(1) 10月18日のスポーツ振興まちづくり審議会で、7月に実施した他市の屋外スポーツ施設の視察結果について報告し、今後の方向性について検討されましたが、改めて通年型屋外スポーツ施設の建設目的と必要性について伺います。</p> <p>(2) 類似した施設として福住屋内運動広場がありますが、大きさは1,040㎡で総工費約1億9,500万円でしたが、現在検討されている屋外スポーツ施設はどの程度の大きさで、総工費をどれくらいで検討されているのか伺います。</p> <p>11月3日のスポーツ功労賞でスポーツ賞を受賞した恵庭北高校は400mリレー18歳以下の部で日本新記録を樹立しました。北高校・南高校共に陸上競技が非常に盛んです。また、人口7万人に手が届こうとしている本市に陸上競技場が無いのは、スポーツ振興を進める上で非常に懸案であると考えます。</p> <p>そこで、次の2点について伺います。</p> <p>(1) 北海道35市の陸上競技場の保有状況について</p> <p>(2) 昨年(2019年)の第2回定例会で副市長から陸上競技場について「身の丈に合った範囲になるが検討したい」との答弁を頂きましたが、その後の検討状況、今後の方向性について伺います。</p>
<p>大項目</p>	<p>ごみ処理手数料等の見直しについて</p>
<p>小項目</p>	<p>質問の要旨</p>
<p>1 ごみ袋の料金算定方法について</p>	<p>平成32年度の焼却施設の運用開始に伴い、ごみ処理手数料の見直しを検討しておりますが、値上げ有りきではなく「手数料の算定方法」を市民に分かりやすく説明し、理解・納得させた上で決定する事が重要であると考えます。</p> <p>11月20日の「第5回分別・収集・料金体系等検討部会」を傍聴しましたが、活発な意見交換がなされていない状況に不安を感じております。そこで、次の2点について伺います。</p> <p>(1) 市民の広場で説明した「ごみ袋の料金算定方法」で処理経費約4億円の1/3を市民負担とした経緯と根拠について</p> <p>(2) 現状の算定方法は「処理経費約4億円×33%÷ごみ排出量＝1L2円」としてありますが、このごみ処理経費に係わる約4億円の内訳と算定基準の在り方について伺います。</p>

一 般 質 問 通 告 書

平成29年恵庭市議会第4回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

平成29年11月24日

恵庭市議会議員 榎本 敦 尚

恵庭市議会議長 様

ページ 2～1

	一 問 一 答 (有・無)	質 問 所 要 時 間 (5 0 分)
大 項 目	一般行政について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
原田市政3期目に向けた政治姿勢について	<p>恵庭市民にとって最も身近で最も重要な市長選挙が無投票となりました。</p> <p>選挙結果が無投票当選となったとはいえ、原田市政に対し全ての市民が信任したわけではありません。これからの4年間、いかに声なき声に耳を傾け行政運営を進めていくかが重要です。</p> <p>これからの自治体運営は、少子高齢化による人口減少社会がどの自治体にも例外なく訪れ、財政問題を始め非常に厳しく困難な舵取りが求められます。</p> <p>恵庭市も多くの重要行政課題が山積しており、これからの4年間はこれまでに増して慎重かつ市民の理解と協力のもと進めていかなければなりません。</p> <p>ついては、次の点について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 少子高齢化と人口減少社会に対応したまちづくりについて。 2. 市民意見の把握、政策への反映方法について。 3. 3期目に向けた新ビジョンの中で示した主な政策について。 4. 行政の担い手である職員との相互の信頼関係の構築について。 	

※議会申合せ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏名 榎本 敦 尚	ページ 2～2
大 項 目	一般行政について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
「花の拠点」整備事業について	<p>「花の拠点」整備は今年度、基本設計を策定するとしておりましたが、具体的な内容について次により伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 施設の管理運営主体について 2. エリア内の施設配置など具体的な内容について 3. センターハウスの具体的な活用方法について 4. 全体事業費と財源内訳について 5. 今後の具体的なスケジュールについて 	

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 恵庭市議会第 4 回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第 62 条第 2 項の規定により通告します。

平成 29 年 11 月 24 日

恵庭市議会議員 藤田 俊輔

恵庭市議会議長 笹 松 京 次 郎 様

ページ 3~1

	一 問 一 答 (有)	質 問 所 要 時 間 (5 0 分)
大 項 目	1 国民健康保険税について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
1 国民健康保険 税額について	<p>以前に示していた、タイムスケジュールの上では、いよいよ保険税額を決定する時期が迫ってきています。そこで以下の点についてお伺いします。</p> <p>①恵庭市の保険税は被保険者の所得が下がり続けてきた中で、高い状況が現在まで続いています。広域化後でも一般会計からの繰り入れは行えることが、政府の見解でも明らかになっていますので、一般会計からの繰り入れを増額し、高すぎる保険税を引き下げるべきと考えますが、ご所見をお伺いします。</p> <p>②6月の一般質問でも確認をしたところですが、9月の定例議会では、答弁内容が少し変わってきています。広域化後の国民健康保険税が高くなるのか安くなるのか、どのようになるのか、再度お伺いします。</p> <p>③道の試算資料では、応能割と応益割の比率が現在の恵庭市の割合より、大きく変わっているようですが、比率が資料通りのものになるとすれば、市民負担はかなり大きくなると考えます。市としては、この比率についてはどのように考えているのか。</p>	

※議会申合せ事項第 1 4 条 (抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏名 藤田 俊輔	ページ 3～2
大 項 目	2 教育施設整備について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
1 恵庭小学校の大規模改修について	<p>第4期総合計画の時代から、恵庭小学校の大規模改修については必要な事業として、位置づけられてきたのにも関わらず、先送りされてきました。第5期総合計画1次実施計画では、平成30年度からようやく、恵庭小学校の大規模設計が実施される予定ですが、今後のタイムスケジュール、工事期間がどのようになるのかお伺いします。</p>	
2 その他の大規模改修の検討状況について	<p>学校施設整備計画では、前期計画期間の中では、恵庭小学校の他には、柏小、恵北中が最終年度の平成32年度に設計を行うこととなっていますが、建設後、既に30年経過している恵み野小学校の大規模改造は計画の後半に位置づけられ、他にも松恵小学校や柏陽中学校は計画に示されている建築後20年～30年を目途に行うことが望ましいとされている、大規模改修は実施されていない現状があります。これらの現状を解決するためには、計画を前倒しして、大規模改修を積極的に実施すべきだと考えますが、ご所見をお伺いします。</p>	

	氏名 藤田 俊輔	ページ 3～3
大 項 目	3 学童保育について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
1 移転後の保育 環境・施設につい て	<p>(仮称)緑と語らいの広場がいよいよ来年の4月からオープンします。以前に、緑と語らいの広場の児童館機能、学童クラブのことで質問をしましたが、オープン前に以下について確認をさせていただきます。</p> <p>①こどもの静養室について 前回の質問では、児童館、学童クラブについては空き室を利用していくとの答弁でしたが、利用調整などは現段階でどの程度進んでいるのか、また前回の答弁の中では、パーテーションで区切るなどの対応とありましたが、こうした手法を今でも考えているのかをお伺いします。</p> <p>②新たな学童クラブの児童集団規模について 新たに出来る学童クラブは、3クラブが集約されたものになります。現在の厚労省の基準では、1つの集団としてはおおむね40人以下が望ましいということになってはいますが、どのような集団規模を想定しているのか、職員数をどの程度配置する予定にしているのかをお伺いします。</p>	